

## 迷惑メールの対策 - Outlook Express の設定方法-

メールの題名に“<<<SPAM>>>”と含まれるもの全てを  
SPAM フォルダへ振り分けをする設定を行います。

### 迷惑メール対策

大学のアドレス宛に届くメールに対して、迷惑メールの判定機能をサーバに追加しました。迷惑メールと判定されたメールの件名には文字列“<<<SPAM>>>”が挿入されますので、各自お使いのメールソフトで振り分ける設定をすることにより、一括削除が可能となります。

### 重要事項

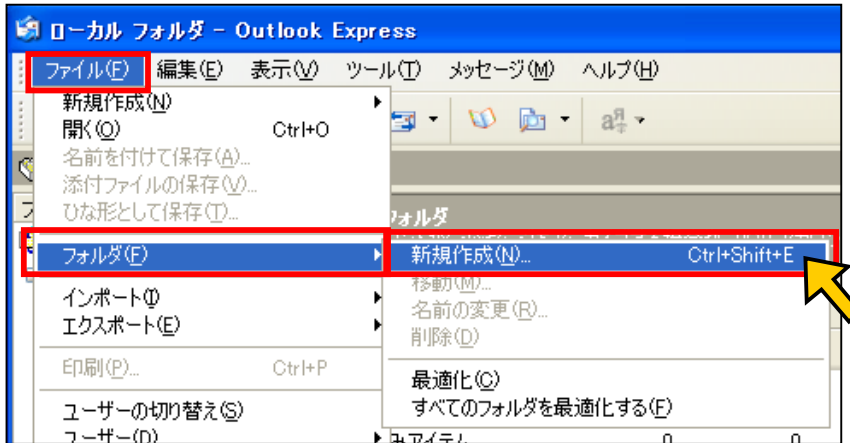
通常のメールが誤って判定される場合がありますので、“<<<SPAM>>>”と挿入されたメールをゴミ箱に直接振り分けする場合は、ゴミ箱の内容を削除する前に確認することをお勧めします。

# 1 迷惑メールを振り分けるためのフォルダを作成します。

※ 例として“**SPAM**”というフォルダを作成します。

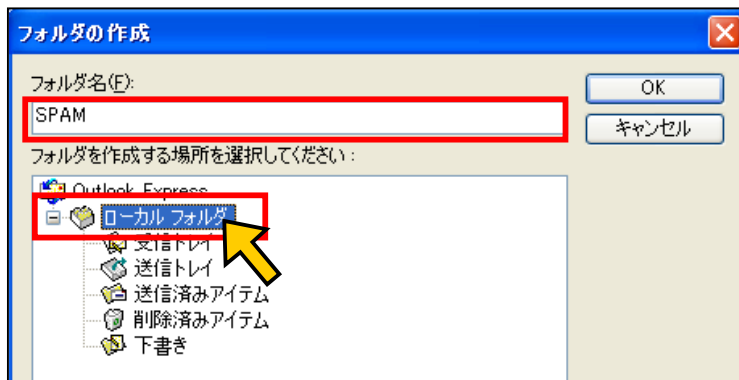
迷惑メールを直接「ごみ箱」に振り分けることも可能です。この場合は「2. 迷惑メールを SPAM フォルダへ振り分ける設定をします。」から始め、「SPAM フォルダ」を「削除済みアイテム」に読み替えて設定してください。上記の「重要事項」をよくご理解いただいてから設定してください。

## 1.1 ファイルメニューより[フォルダ (F)]-[新規作成 (N)]と選択します。

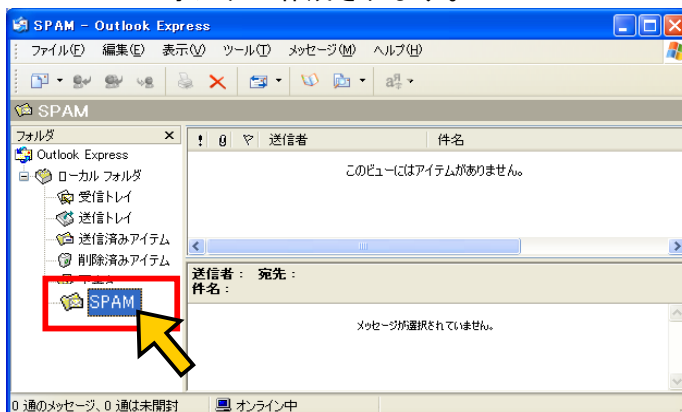


## 1.2 フォルダの作成ウィンドが表示されます。

フォルダを作成する場所にローカルフォルダを選択します。  
[フォルダ名 : (F)]の項目に“**SPAM**”と入力します。  
入力したら、[OK]ボタンを押します。

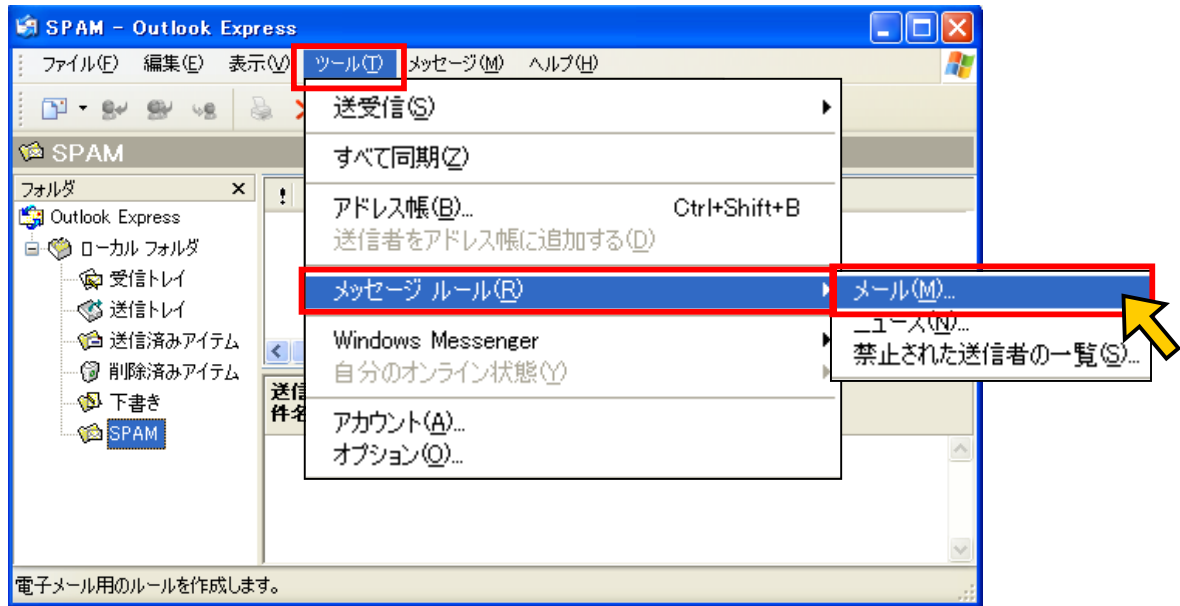


## 1.3 “**SPAM**”フォルダが作成されます。



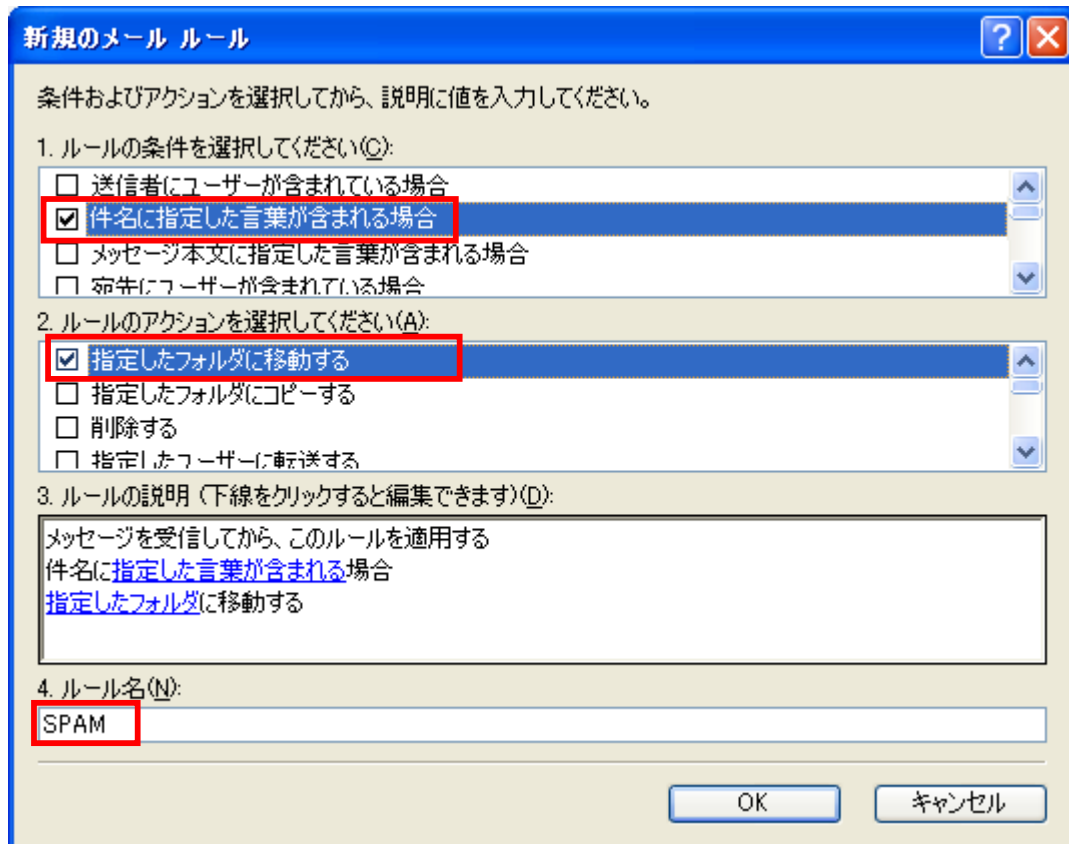
## 2 迷惑メールを SPAM フォルダへ振り分ける設定をします。

### 2.1 ツールメニューより[メッセージルール]—[メール]を選択します。

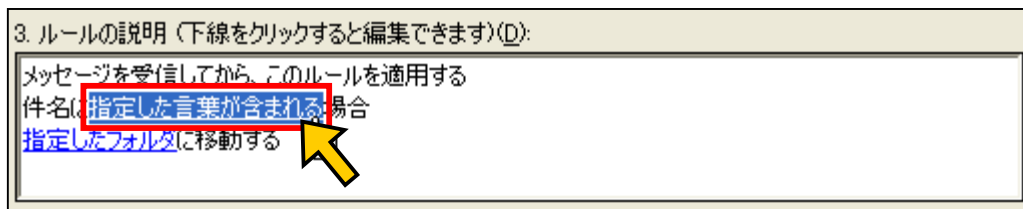


### 2.2 新規のメール ルールのウィンドが表示されます。

ルールの条件に「件名に指定した言葉が含まれる場合」を選択します。  
ルールのアクションに「指定したフォルダに移動する」を選択します。  
ルール名に“**SPAM**”と入力します。



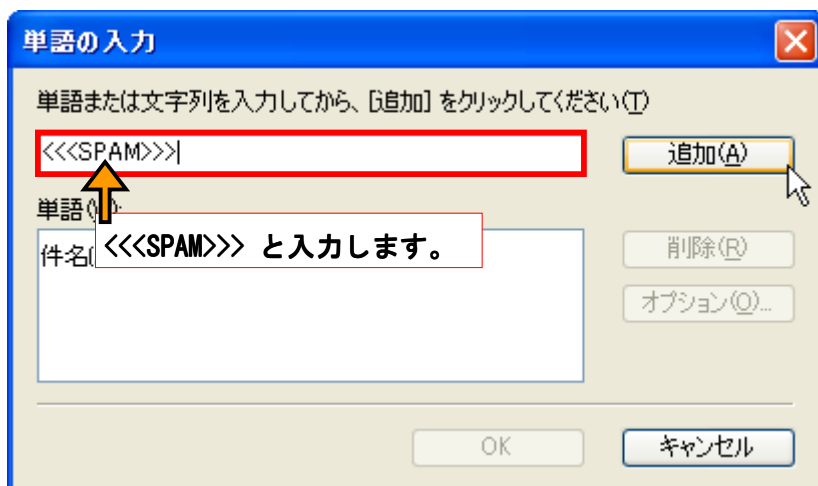
2.3 「ルールの説明」枠内の「[指定した言葉が含まれる](#)」をクリックします。



2.4 単語の入力ウィンドが表示されます。

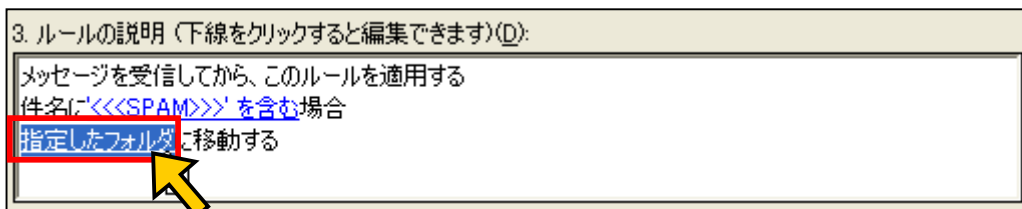
下記の画像の赤線の項目に “<<<SPAM>>>” と入力します。

[追加]ボタンを押して、[OK]ボタンを押します。



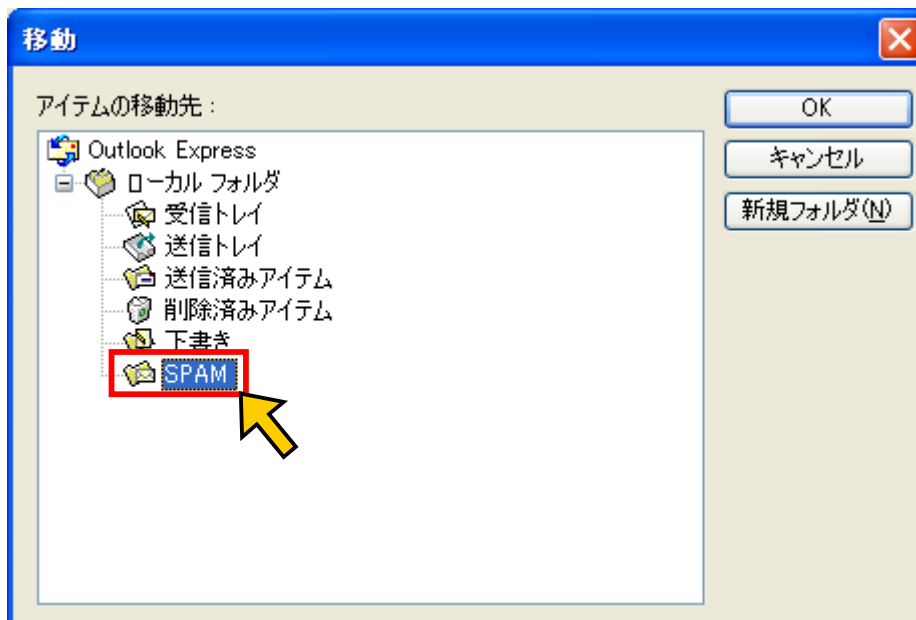
2.5 新規のメール ルールのウィンドが再度表示されるので

「ルールの説明」枠内の「[指定したフォルダ](#)」をクリックします。

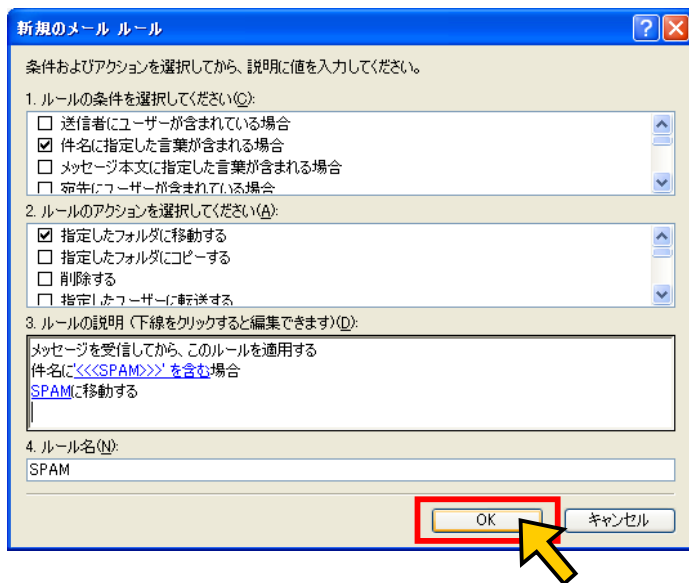


2.6 移動ウィンドが表示されます。

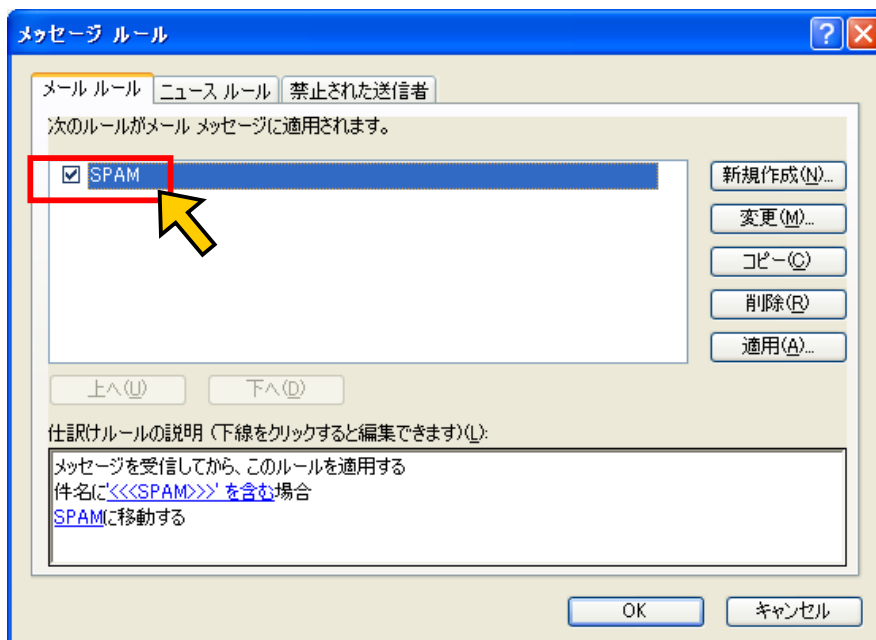
“SPAM” フォルダを選択し、[OK]ボタンを押します。



## 2.7 [OK]ボタンを押して設定を完了します。



## 2.8 設定した“SPAM”にチェックが入っていて、有効になっていることを確認してください。 [OK]ボタンを押して設定を終了します。



これで設定は終了です。

この設定以降はメールの題名に“<<<SPAM>>>” と含まれるものがすべて、“SPAM”フォルダへ振り分けされます。